

電気電子工学委員会

(第 24 期・第 2 回)

議事録

日時：平成 29 年 12 月 27 日（水） 13:00 ～ 15:05

会場：東京工業大学 北 3 号館 4 階会議室

出席者：大西委員長，波多野副委員長，相澤委員，浅間委員，荒川委員，吉田委員，渡辺委員，中野幹事

欠席者：大野委員，金子委員，宮地委員

議事：

1. 定足数確認：11 名中 8 名の出席を得て過半数が満たされた。
2. 配布資料確認：資料 0～資料 9
3. 出席者自己紹介
4. 前回議事録（案）の確認：浅間委員の漢字を修正の上，議事録が承認された。
5. 連携会員委員の推薦について
電気電子工学委員会委員として，電気電子分野を専門分野の第一および第二とする連携会員から，幹事候補を含め 12 名程度を推薦する方針が提案され了承された。次回までの間に，現委員から推薦を募ることとした。推薦にあたっては，分科会の長，学会とのリエゾン，年齢・性別バランス，分野バランスなどを考慮することとなった。推薦後の委員選任は委員長に一任し，明年 2 月 22 日の幹事会に諮ることとした。
6. 第 24 期における電気電子工学委員会の活動方針
配布資料 3：第 23 期電気電子工学委員会報告「電気電子工学の新たな方向」を参照しながら，今期の活動方針を議論した。特に学協会の協働協創について意見が多く出され，「学会連合」を構想することが一つの方向性として浮上した。学術会議執行部にも「競争より協力」という流れがあるので，それに沿った活動とするのがよいのではないか。前期の「報告」をベースに「提言」に持って行くことを目指すことにした。
7. 第 3 部拡大役員会報告
部をまたがって横断的に取り組むべき課題に対応する分科会の設置について報告された。
8. 関連する各種分科会の設置
電気電子工学委員会関連の各種分科会の設置が認められた（資料 5-9）。
9. 次回日程
次回は，連携会員からの委員も招集し，明年 3 月中下旬に行うこととした。

配布資料

- 資料 0 議事次第
- 資料 1 前回議事録（案）
- 資料 2 連携会員名簿（電気電子工学分野関連抜粋）
- 資料 3 第 23 期報告「電気電子工学の新たな方向性」
- 資料 4 第三部拡大役員会（24 期・第 1 回）配布資料
- 資料 5 総合工学委員会・電気電子工学委員会合同分科会の設置について
-IFAC 分科会
- 資料 6 電気電子工学委員会分科会の設置について -URSI 分科会
- 資料 7 同上 -制御・パワー工学分科会
- 資料 8 同上 -通信・電子システム分科会
- 資料 9 同上 -デバイス・電子機器工学分科会

(中野記)